

工 芸 系

審 査 評

今回は Web 審査のみでの評価という事で、出品するのに躊躇した方も多かったのではないかと思います。ただし、Web 審査は、国内外で実施している国際展などでは当然のように行われ、写真（データ）とテキスト（作品意図、素材、サイズ）の情報等より一次審査を経てから現物を目視しての最終審査となっています。しかしながら作品から湧き出る強さ細かいディテールなどは写真から読み取るとは非常に難しいため、作品が良くても予選落ちすることが考えられます。

そのような状況の中で今回審査の基準として私が重視したのは作品の独自性です。技術的なものは皆さん備わっている方が多いと感じましたので、作品の完成度や技術的な部分だけに頼らない、作者のオリジナリティを感じさせる作品を選んでみました。

(広島市立大学 大塚智嗣)